

梅田地区エリアマネジメント実践連絡会 活動内容

梅田地区エリアマネジメント実践連絡会
植松宏之



2009年11月

『梅田地区エリアマネジメント実践連絡会』を設立。

【構成メンバー】



西日本旅客鉄道株式会社



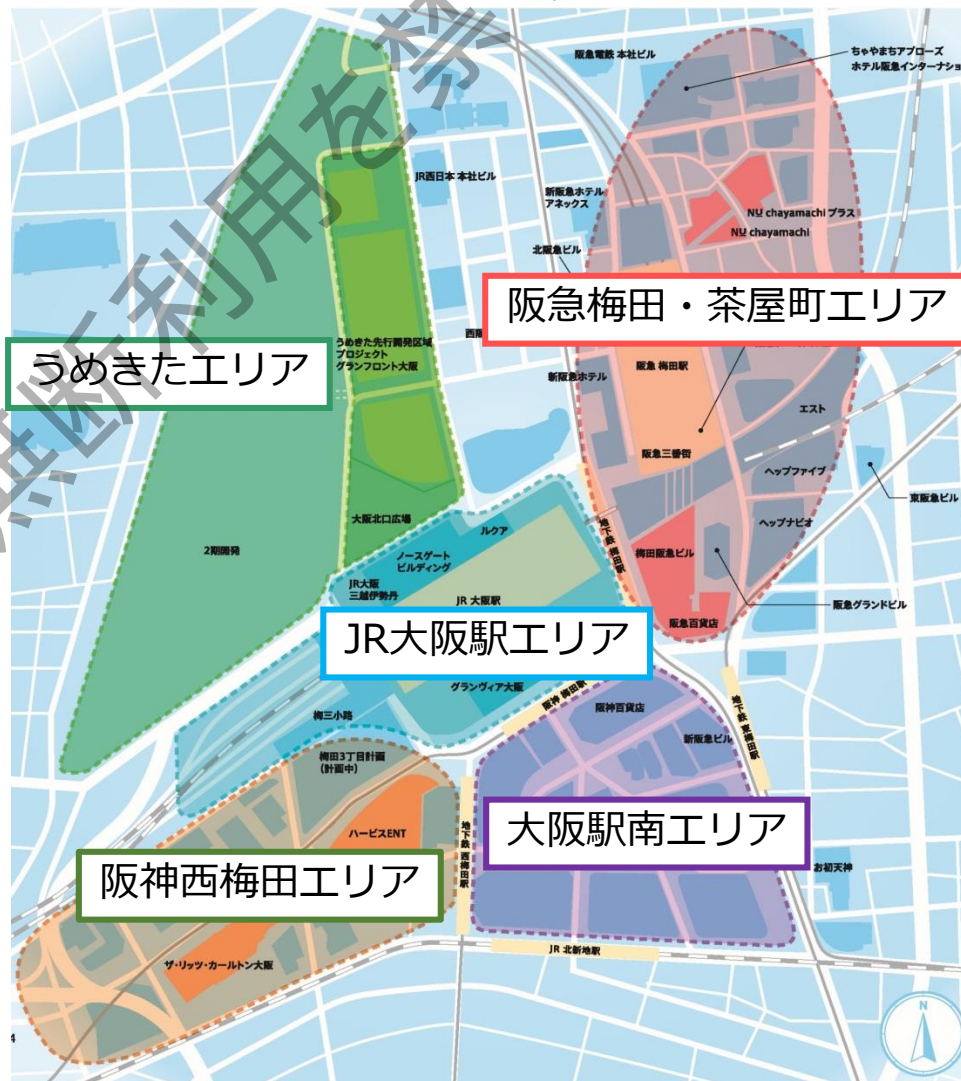
阪急電鉄株式会社



阪神電気鉄道株式会社

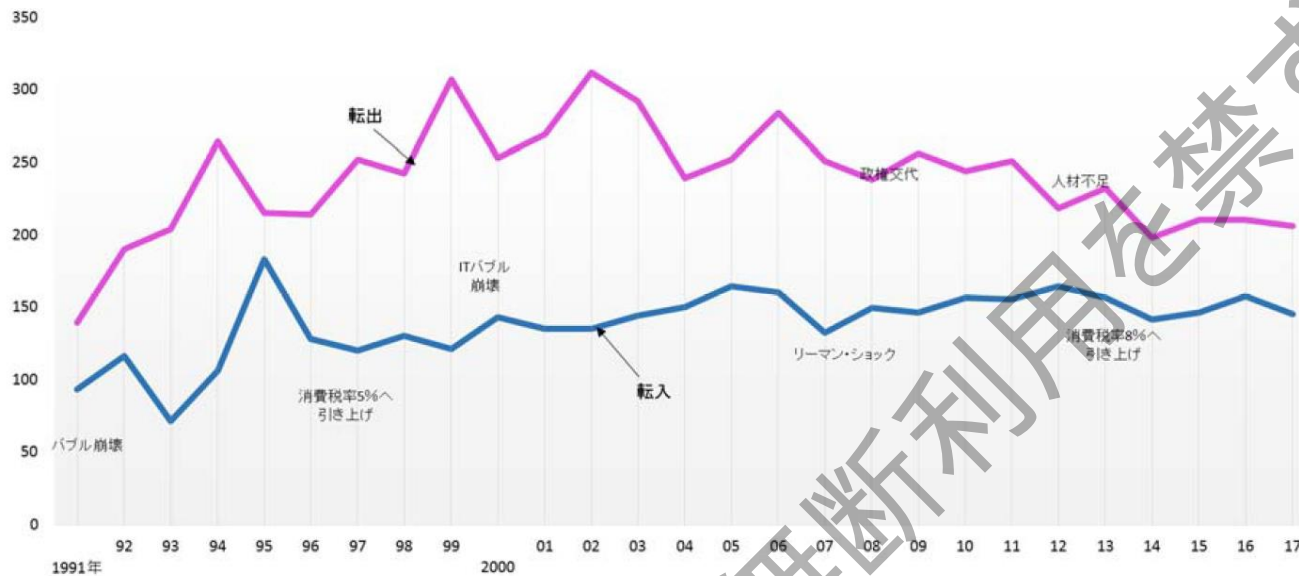


一般社団法人
グランフロント大阪 T M O



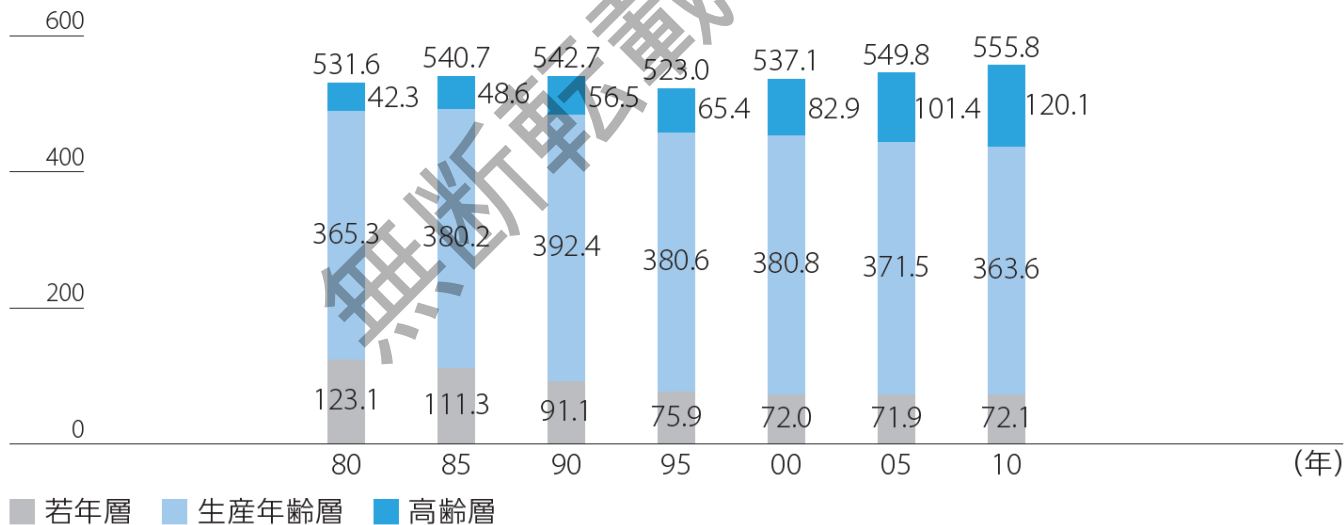
【大阪府における本社移転企業】

引用：帝国データバンク「大阪府・本社移転企業調査」



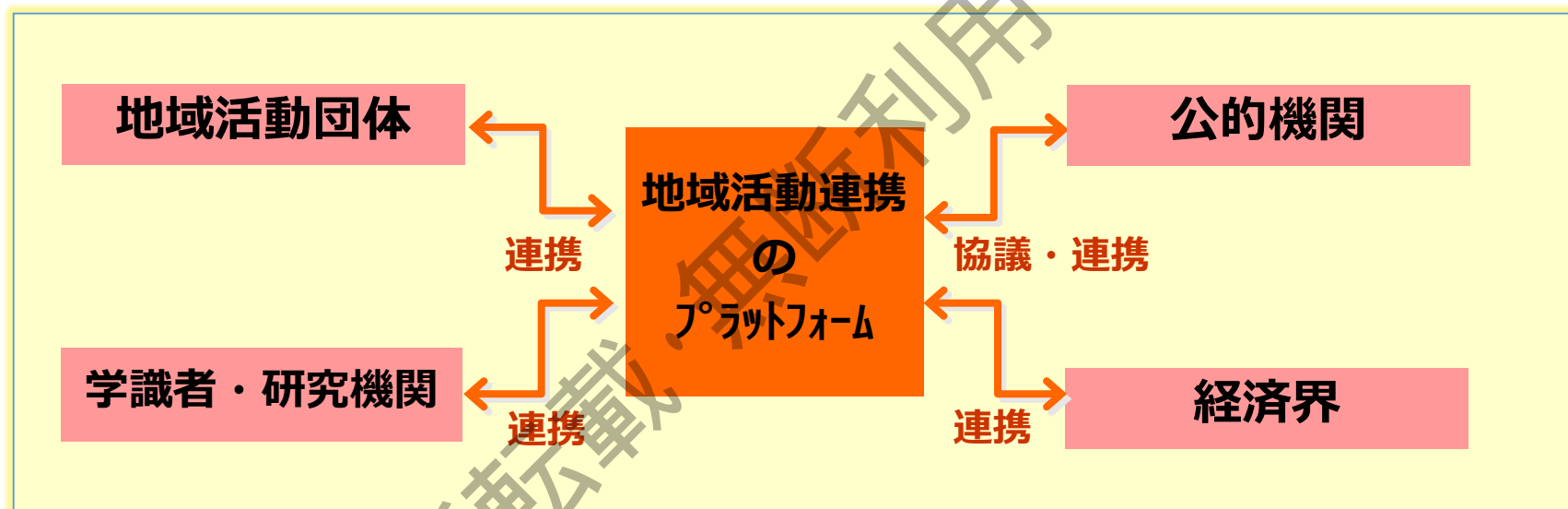
年齢層別阪急・阪神沿線の人口の推移 (国勢調査)

(万人)



官民連携によるエリアマネジメント

“地域活動連携のプラットフォーム”となり
梅田地区全体の魅力度を向上させる



官の支援・協力により、「公共空間の利活用」「賑わいの形成」
「情報発信」「防災・減災」「シティーセールス」など、
新たなまちの魅力づくりを展開。

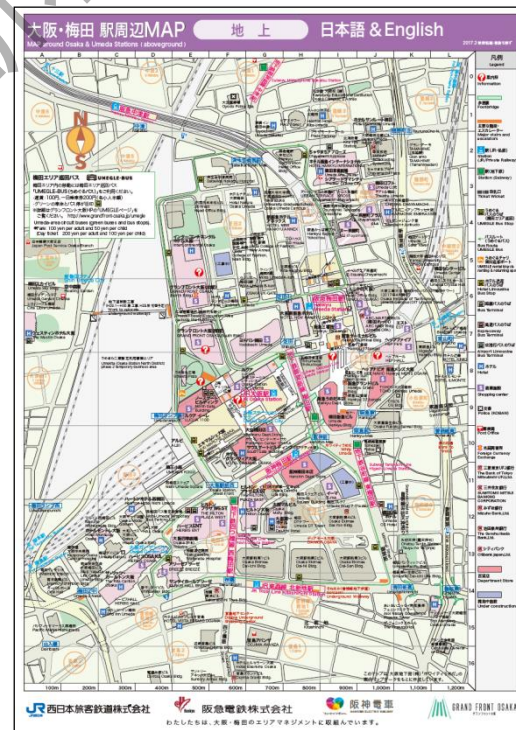
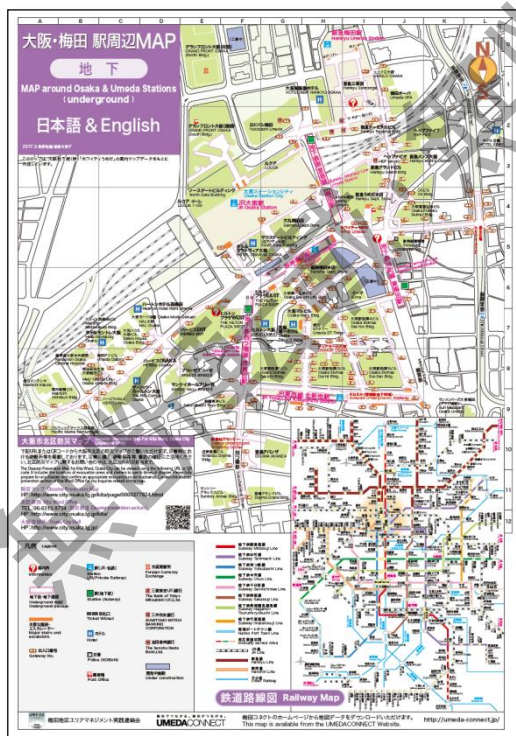
①「大阪・梅田駅周辺MAP」(2010年～)

趣 旨： 分かりやすい地図の作成を通じて梅田の回遊性向上を図る

内 容： 地上と地下の表裏両面で構成。

5か国語（日・英・繁・簡・韓）対応

毎年更新し一定数を印刷して配布

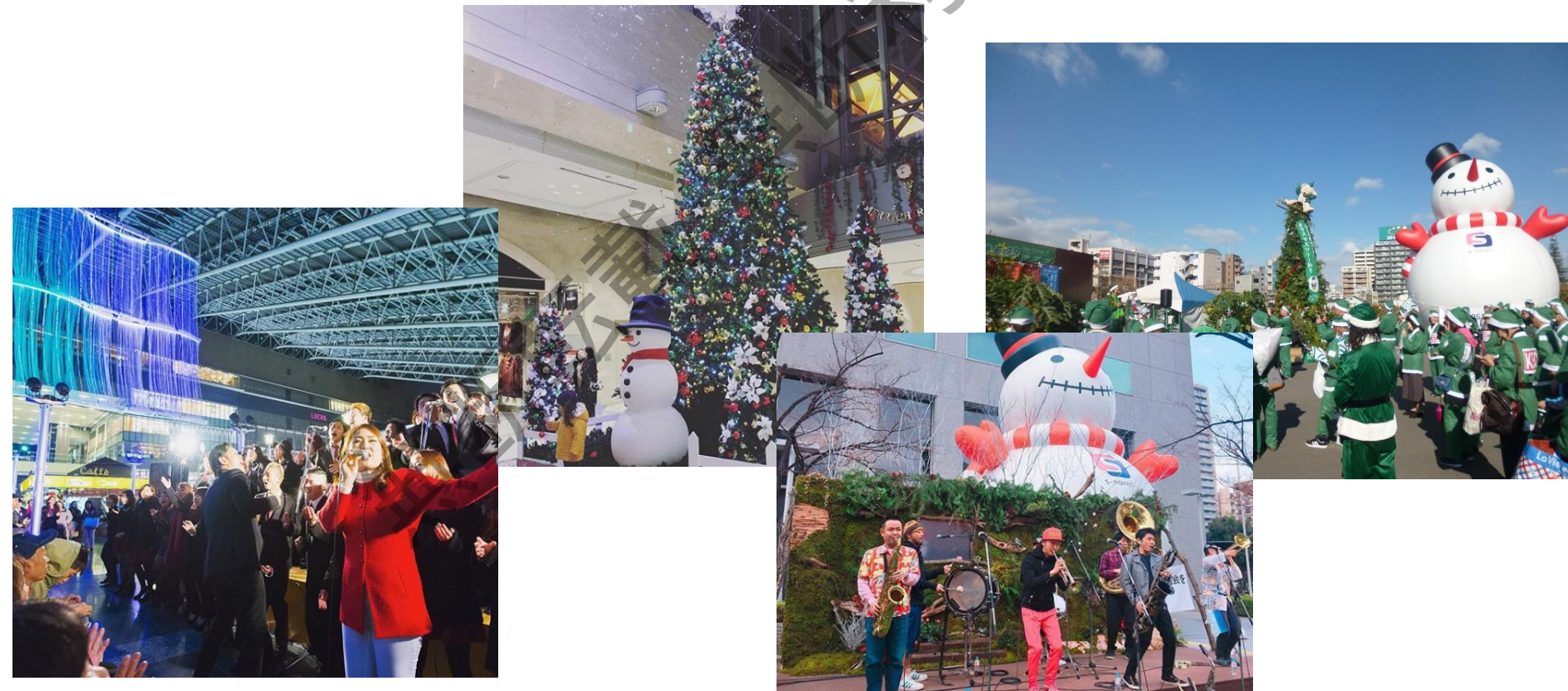


②「梅田スノーマンフェスティバル」(2010年～)

趣 旨： まち中を「スノーマン」で溢れさせ、回遊性を高めるエリア全体のイベント

内 容： 地区各所へのスノーマンの設置、スタンプラリー、ワークショップイベントなど

主催者： 実践連絡会・商業施設・大阪市（経済戦略局）



③「～小粋な街あそび～梅田ゆかた祭」(2012年～)

趣 旨： ゆかたで梅田を訪れ和の文化や環境共生に触れるエリア全体のイベント

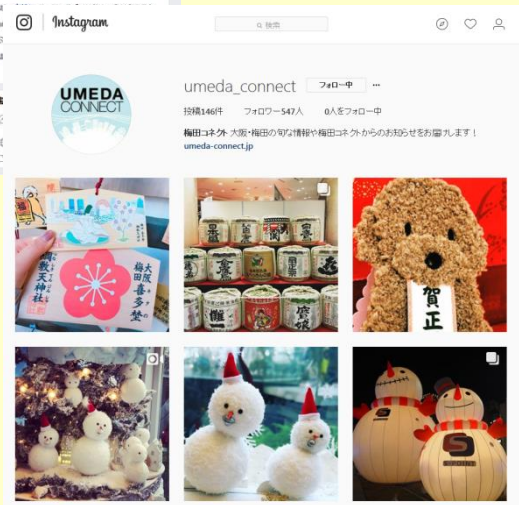
内 容： 盆踊りや打ち水、ワークショップ等を開催し、ゆかたを着て楽しめるイベント

主催者： 実践連絡会・大阪市（経済戦略局）



④情報発信

梅田エリアの認知度を高め、まちの魅力を知らってもらうための取り組み。
実践連絡会のイベントや活動、地区内の情報を周知するためにWEB「UMEDA CONNECT」やSNS（Facebook、Instagram）を活用し、情報を発信している。



⑤ 防災・減災活動

目的：エリアブランディング（防災・減災意識向上活動）

- 内容：
- ・「梅田防災スクラム」ロゴ・コピーの制作
 - ・サイネージを利用した情報発信
 - ・梅田地区の企業等に向けた防災講演会の実施



**梅田防災
スクラム**



梅田防災スクラム
UMEDA BO-SAI SCRUM

活動名称：梅田防災スクラム

コピー：知ることも、
防災です。



掲出イメージ



地下に
2万人。
梅田は、
そういう
大都市です。

In the basement 20 thousand people.
Umeda, Such it is a big city.



知ることも、
防災です。

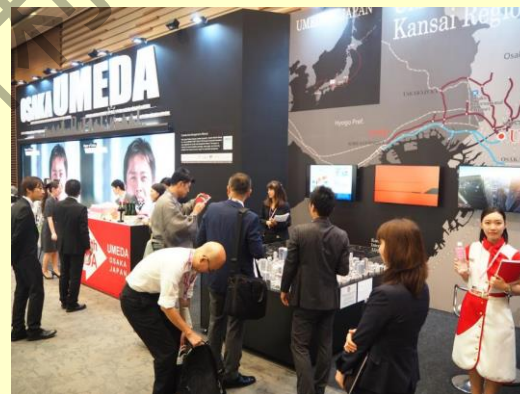
**梅田防災
スクラム**




講習会開催の様子

⑥ シティセールス

都市間競争力を高めるため、外国語での情報発信や、シティセールス活動を実施。MIPIMカンヌ（不動産見本市）への出展や、ブルックリンやメルボルンといった国際的な情報発信力のある海外都市との関係を構築し、また継続的なコミュニケーション等を通じて、将来的な企業誘致に繋げる活動を行っている。



⑦ 全国エリアマネジメント組織及び行政との連携

全国のエリアマネジメント組織と連携しながら、情報共有や普及啓発、行政との連携、政策提案を通じてエリアマネジメントの発展を目指していく。